



きずな 道民共済カップ (U-9) サッカー交流大会

8月5日（土）と8月6日（日）、札幌サッカーアミューズメントパーク人工芝グラウンドにおいて、道民共済カップ（U-9）サッカー交流大会を実施することができました。両日共に、U-9の選手たちにとっては、熱中症も心配されるほどの好天となりました。しかしながら、スポンサーである道民共済様のご厚意により、毎年恒例となっております「かき氷」を提供していただいたこともあり、子どもたちは暑さに負けず、最後まで最高のピッチでサッカーを楽しむことができましたようです。ありがとうございました。

全60チームが参加した今大会。6チームリーグによる総当たり戦で行いました。一生懸命ボールを追いかけ、ゴールに向かってチーム一丸となってプレーする姿は、どのチームも大変素晴らしかったです。ゴールを決めては、ベンチを含めチーム全体で喜び合う姿、試合に向けてチームで輪になってミーティングをする姿、互いに励まし合いながらゲームを進める姿などが多々ありました。そのような姿を見るたびに、この大会が子どもたちにとって、サッカーの楽しさにふれ、もっとサッカーがうまくなりたい！という思いをもつことができる貴重な機会となっていると感じました。

今大会では、指導者会議でも話題としました「グリーンカード」の積極的な活用をお願いし、大会を通じて出されたグリーンカードは 14 枚でした。「ボールがラインから出た際、相手ボールではあるが遠くに転がったボールを取りに行った選手」「ゴールを決められた後にチームを励ます声を出し続けた選手」「シューズが脱げて飛んでいってしまったシューズを取りに行き届けた選手」「最後までフェアプレーで試合を行った両チーム」など、U-9ならではのケースもありましたが、賞賛や感謝に値する態度に対して、しっかりとグリーンカードが提示されたことに対し嬉しく思います。「グリーンカードって何？」という選手もまだまだいた中で、「僕も欲しいな…」とグリーンカードを理解し、そのような態度を自然と意識してとっている選手もいました。今後もグリーンカードを活用し、技術はもちろん人間性も磨かれていくことを期待いたします。

最後になりましたが、会場の準備・後片付けにご協力いただいた各チームの指導者の皆様、大会運営にご尽力いただきました大会役員の皆様、厚い応援を最後まで送っていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。



女子選手も多く参加し、大活躍！



道民共済の皆さんと西園・スボルディングとの特別マッチも！



大会では14枚のグリーンカードが

